

生田流箏三絃

美乃里会

みのりかい

もえのかい

萌の会

平成5年入会

平成16年入会

◆設立(昭和47年)

戦前に名古屋より疎開してきた井内久美子の祖母伊藤公子が、川瀬里子の弟子であったので、「里心会」を名乗る。その後叔母池内宣子の時に、里子師の後を託されていた矢木敬二師に師事し、「八綾会徳島支部」となる。その後平成10年に「美乃里会」として独立し、現在に至る。井内の高弟である山上朋代が平成20年に「萌の会」をつくる。

◆代表者

いのうちくみこ
井内久美子



祖母伊藤公子より4歳ころより手ほどきを受け、その後進学に伴い上京し矢木敬二師に

師事。昭和47年に帰徳して教授をはじめ。

以来 東京では八綾会会員として矢木師と共に活動し、平成6年1月国立劇場にて矢木師、初代米川敏子師、二代米川敏子師と邦楽鑑賞会に出演、翌年第1回徳島県文化協会芸術文化奨励賞を受賞。徳島では三曲協会、邦楽協会で活躍している。平成10年、美乃里会として独立し、地唄箏三絃の魅力を広く伝えようと普及に努めている。平成28年度より徳島県三曲協会会長。

やまがみともよ

「萌の会」山上朋代



葉風会澤田青葉師に手ほどきを受け、昭和63年頃より地唄を井内久美子に師事。その後矢木師、川原、横田師にも教えを受け、現在に至る。夫君、山上明山氏と共に幅広く活動している。

◆邦楽大会出演の記録

第1回「吾妻獅子」「時鳥の曲」
第2回「八段の調」「秋の言葉」

以上「里心会」

第29回「秋の曲」

第31回「琴古流尺八本曲 三谷菅垣」「茶湯音頭」

第32回「秋の曲」

第33回「嵯峨の秋」

第34回「御山獅子」

第35回「茶湯音頭」

第36回「秋の言の葉」「楓の花」

第37回「磯千鳥」

第38回「嵯峨の秋」

第39回「越後獅子」

第40回「茶湯音頭」「嵯峨の秋」

第42回「楓の花」

第43回「里の春」

第45回「新娘道成寺」

第46回「秋の曲」

第47回「楓の花」

第48回「新浮舟」

第49回「けしの花」

第50回「六段の調」

◆会派について

古典地歌箏曲三絃を専門としている。

◆稽古場

井内久美子

徳島市八万町中津浦24

088(626)0799

徳島市下助任町二横部緒45(興源寺)

090(8281)6171

山上朋代

名西郡石井町石井内谷261

088(642)1637

〔井内久美子〕



平成10年11月8日「地歌『美乃里会』発会記念演奏会」



平成13年7月1日
琴古流美風会「古典に親しむ会」
大塚ウエガホール
横田師・川原師と



昭和59年3月25日
徳島県三曲協会設立10周年記念演奏会
徳島県郷土文化会館
左から 井内・矢木師・近藤・大西晴一二・笠井



平成27年11月15日
第30回国民文化祭・かごしま2015
ひとつべ！かごしま国文祭「邦楽の祭典」



平成21年10月25日
第24回国民文化祭・しずおか2009
はばたく静岡国文祭「邦楽の祭典」



平成20年5月11日「10周年記念『美乃里会』演奏会」徳島県郷土文化会館
「五段砧」（左下）「黒髪」（右下）



平成29年5月17日「第17回地歌『美乃里会』演奏会」